

15:50-C2 : 中川  
16:10-C3 : 藤田  
16:30-D1 : 千葉  
16:50-D2 : 井口・山田  
17:10-D3 : 中田  
17:30- 総合討論 7年目、10年目に向けて  
テーマ間連携など

#### 4. 2 対外的発表

なし

#### 5. むすび

新型コロナウイルス感染症の広がりにより、令和2年4月16日に全都道府県に緊急事態宣言が出され、不要不急の外出が呼びかけられた。このため各研究組織ではテレワークによる業務に移行し、大学でもリモートでの授業が行われようとしている。火山で新たに臨時観測や調査を行うことは困難になっている。本課題で開発を進めているJVDNシステムは、火山観測データをオンラインで共有する仕組みであり、このような状況においても有効に活用できるシステムである。JVDNシステムは、火山観測だけでなく降灰調査などフィールド調査にも対応している。聞き取り調査により降灰調査を行うことで、リモートでも調査が可能である。研究者が自分で取得したデータのみを研究に利用するという従来の方法にこだわらず、全国の研究者がJVDNシステムを利用して連携して取り組めば、研究継続も可能である。我々は、JVDNシステムの安定運用を続けつつ、普及促進と利用拡大に努めたい。